

茨城県におけるエイズ患者等の報告状況について〔速報値〕

(平成18年1月1日～平成18年3月31日まで)

国のエイズ動向委員会（開催月は1, 4, 7, 10月）が全国のエイズ患者等の発生状況について記者発表を行いましたので、県内の報告状況についてお知らせ致します。

1. 平成18年1月1日から平成18年3月31日までに県内の保健所を經由して報告された、新規HIV感染者報告数は6名（前回3名）、新規AIDS患者報告数は6名（前回5名）であった。
2. 感染経路については、感染者では同性間性的接触が2名、異性間性的接触が4名、患者は同性間性的接触が3名、不明が3名であった。
3. 年齢では、感染者は20代1名・30代が4名・50歳以上1名。
患者は20代1名・30代2名・40代2名・50歳以上が1名であった。
4. 性別では、感染者は、男性4名・女性2名、患者は男性5名・女性1名であった。
5. 国籍では、感染者は日本人5名・外国人1名、患者は日本人4名・外国人2名であった。
6. 平成18年第1四半期（H18.1.1～3.31）の保健所でのHIV抗体検査件数は324件（陽性者2件）、相談件数は482件であった。
7. 今回の報告におけるエイズ患者は、従来の感染者が患者となったのではなく、新規で患者となったものであった。そのため、感染予防だけでなく、早期発見の促進を図る必要がある。
8. 平成17年4月より県内の保健所においてHIV抗体検査にあわせクラミジア、梅毒の検査を開始した。平成17年4月から平成18年3月のクラミジア検査件数は1,138件（陽性者297件）、梅毒の検査件数は1,108件（陽性者10件）であった。

※県内の感染者・患者の累計（感染者累計404名 患者累計234名 患者・感染者合計638名）

茨城県保健福祉部保健予防課 報告